

## 9月の銅マーケットレポートおよび10月の見通し(1)

橋本アルミ(株) 橋本健一郎



予想レンジ		
LMEセツル	6400~6900ドル	※ 強い
建値	740~820円	※ 強い
為替	110~113円(月間TTM)	● 円高

## ■概況

前半は、建国記念日を迎えた北朝鮮がミサイル発射などの挑発行為に出なかったこと、中国の銅需要が増加、銅電線を使う1-7月の送電網投資は前年比10%以上の増加、銅チューブを使うエアコンの生産は前年比19%の増加となっており、ここ数年では最も高い伸びだったことなど、プラス材料もあったが、LME在庫の急増、7月の中国の新規不動産建設件数が前年比7%減で2016年9月以来の減少となり中国需要への懸念から下落したことを嫌気しDOWN。

9月15日時点で、6418.5ドル(セツル)と月初価格より373.5ドルDOWNの前半締めとなった。

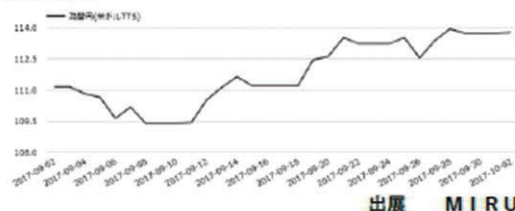
後半は、北朝鮮外相が米トランプ大統領の最近の発言に対し明白な宣戦布告だと述べたこと、18日開催のFOMCへの警戒感など、マイナス材料もあったが、米トランプ大統領が法人税率を現行の35%から20%に引き下げる方針を示したことでUP。

10月1日現在、後半スタート価格から28ドルUPの6485ドル。建値77万円のスタート。

## ■前月の経済指標

## ◆月間のドル/円レート

月間のドル/円レート(TTS)は、110.91~113.45円となった。



## ◆自動車生産台数

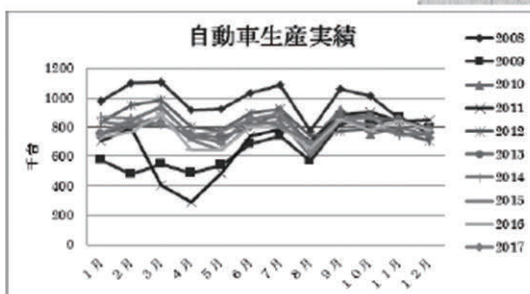
日本自動車工業会によると、自動車生産台数は前年比プラス5.6%の69万5761台であった。

	6月	7月	8月
生産台数	85万9580台	81万8523台	69万5761台
前年比	+6.9%	+1.4%	+5.6%

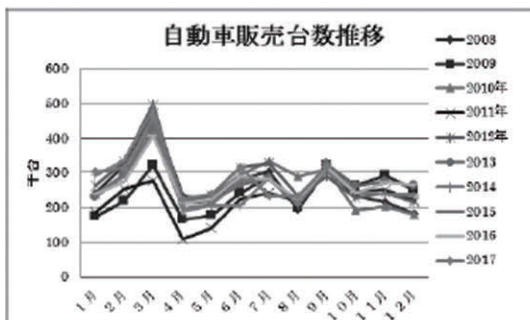
## ◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると、自動車販売台数(軽除く)は前年比プラス0.4%の31万8175台であった。

	7月	8月	9月
販売台数	27万8517台	23万3810台	31万8175台
前年比	-1.1%	+4.7%	+0.4%



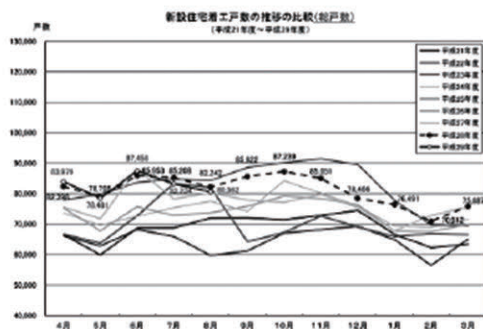
出典 日本自動車工業会



出典 日本自動車販売協会連合会

## ◆新設住宅着工戸数

国土交通省統計によると、新設住宅着工戸数は前年比マイナス2%の8万562戸であった。



出典 国土交通省統計

【次号に続く】

銅・非鉄金属地金全般

株式会社 オカモト

代表取締役 岡本宜三

大阪府堺市美原区黒山696

☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265